

No. 21

バスケットボール

大会名称: 第73回国民体育大会 バスケットボール競技会
(福井しあわせ元気国体2018 バスケットボール競技会)

開催場所: 松岡中学校体育館 Bコート

試合区分: No. 6 少年女子 準々決勝

期 日: 2018(H30)年10月2日(火)

開始時間: 11:55

終了時間: 13:25



主審: 大庭 英裕(神奈川県)

副審: 山内 正隆(長野県)

大阪 (近畿)	○ 86	11	—	20	● 57	福岡 (九州)
		22	—	12		
		30	—	10		
		23	—	15		
		—	—	—		

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	北川 聖	0	0	0	0	1	2	1
5		福島 祥	4	0	2	0	0	3	1
6	*	田中 穂乃香	14	2	4	0	1	1	0
7	*	清水 咲来	13	1	4	2	1	0	1
8		金城 麻樹	5	1	1	0	0	1	4
9		福田 希望	15	3	3	0	1	2	0
10		林真 菜々葉	11	1	4	0	2	1	0
11	*	森岡 菜葉未	8	0	4	0	0	6	0
12	*	エドボロ アニタ	6	0	3	0	0	13	1
13		藤井 七帆	3	0	1	1	1	2	0
14		塩谷 心海	3	0	1	1	1	5	2
15		木下 風葵	4	0	2	0	0	3	0
HC 安藤 香織 / TEAM									
合計			86	8	29	4	8	39	10

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	矢野 碧華	9	1	3	0	1	0	1
5	*	樋口 鈴乃	16	2	5	0	2	4	2
6		那須 楓	3	1	0	0	0	0	0
7	*	三浦 舞華	11	0	4	3	1	4	1
8		井浦 菜依	2	0	1	0	0	0	0
9		森尾 萌乃花	0	0	0	0	0	2	1
10		田代 ゆい	0	0	0	0	3	6	0
11		稲垣 結乃	3	1	0	0	1	0	0
12		中崎 ゆめ	0	0	0	0	0	1	1
13	*	中國 陽菜乃	2	0	1	0	2	14	1
14		留森 杏実	4	0	2	0	0	2	1
15	*	木村 瑠希	7	0	3	1	4	3	0
HC 池田 薫二 / TEAM									
合計			57	5	19	4	14	36	8

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、お互いにマンツーマンディフェンスでスタート。福岡県は、開始4分、#7のドライブイン、#15のポストプレイ、#4、#5の連続3Pで12-2と大きくリードする。これに対して、大阪府は、#11、#12のポストプレイで応戦するが、得点に結びつかない。残り3分、大阪府の#9、#11、#10が連続得点したところで、福岡県がタイムアウト。その後も、お互いに攻防が続く。残り2秒で、福岡県の#6がドライブインを決めて、20-11と福岡県リードで終了。
第2ピリオド、大阪府は、#7、#9のミドルシュート、#8のドライブインなどで詰め寄る。これに対して、福岡県は、#7、#4のミドルシュートで応戦。大阪府が残り2分を切ってから、#9の3P、#5の2P、#14のハイポストからの2Pと連続で決め、32-33と逆転して終わる。
第3ピリオド、福岡県はシュートを打つが、ことごとくゴールに届かれない時間が続く。残り3分、大阪府に37-55と大きくリードされたところでタイムアウト。福岡県は、#5の2P、#15のゴール下のシュートで反撃するが、大阪府#8、#9に6本の3Pなどを決められ、42-63と大きくリードされて終了。
第4ピリオド、福岡県は、オールコートマンツーマンディフェンスで圧力をかけ、ミスを誘いに出る。これに対して、大阪府は、カウンタープレイなどを利用して安全にボールを運び、#12のリバウンドシュート#14、#15のミドルシュートなどで加点する。福岡県は、積極的に選手交代を行い#5、#11の3P、#13の速攻などで追い上げを見せるが、総合力で勝る大阪府が57-86で勝利する。

担当者: 齊藤 利秋((一社)福井県バスケットボール協会) (公財)日本体育協会、(公財)日本バスケットボール協会、(一社)福井県バスケットボール協会

